

# 川西市 住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2022

## 1 目的

川西市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）は、川西市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を一層促進することを目的に策定する。

なお、毎年度、住宅耐震化に係る具体的な取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、その内容を公表するものとする。

## 2 位置付け

アクションプログラムは、川西市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を一層促進するために策定し、同計画の改定時に同計画に位置付けるものとする。

## 3 取組の計画・実績・自己評価

### 計画

#### 令和4年度取組内容

##### ■補助事業

	内容	目標戸数
1	簡易耐震診断推進事業	60戸
2	耐震改修計画策定費補助	20戸
3	耐震改修工事費補助	20戸
4	建替工事費補助	8戸

##### ■普及啓発等

	内容	
1	全市(町)民に対する普及・啓発	・広報誌等による全市民への普及・啓発
2	住宅所有者に対する取組	・昭和56年5月以前の建物について、リーフレットの手配布（複数年による計画）
3	耐震診断を実施した住宅所有者に対する取組	・診断完了時に耐震化助成制度案内リーフレットの送付 ・診断実施後、耐震化未着手の所有者に対しDMの送付
4	改修事業者等に係る取組	・改修事業者等のリスト化、窓口等での閲覧

### 実績

#### 前年度の実績

	補助事業	実績戸数 (R3年度)	普及啓発等	実績
1	簡易耐震診断推進事業	39戸	1 全市(町)民向け	・広報誌、HPでの広報
2	耐震改修計画策定費補助	5戸	2 住宅所有者向け	・特になし
3	耐震改修工事費補助	6戸	3 耐震診断済み住宅所有者向け	・診断完了時に制度の説明
4	建替工事費補助	5戸	4 改修事業者等向け	・特になし

### 自己評価

#### 令和3年度取組についての評価

##### 補助事業

・申請はおおむね増加傾向かつ、予算の範囲内に収まっており良好であった。

##### 普及啓発等

・新型コロナウイルスの影響により対面を避けた周知方法に留まった。  
・耐震診断完了時に住宅耐震化に関する制度周知を徹底することで、申請件数増につながった。

#### 令和3年度の課題

・材料費高騰等が原因と考えられる建替工事数の半減  
・新型コロナウイルスの影響による周知不足

#### 改善策

##### 補助事業

・前年度と同様、所有者に対し財政的支援(補助事業)を実施する。

##### 普及啓発等

・昭和56年5月以前の建物について、職員によるリーフレット手配布を実施する。(複数年による計画)  
・アフターコロナを見据えた周知方法を検討する。